

ようこそ青山学院へ

新たな出会いと発見に満ちた学院生活。
新しい仲間に歓迎のメッセージを送ります。

入園するあなたへ

幼稚園教諭 迫田 敏幸



ご入園、おめでとうございます。あなたがこの幼稚園にやってくることを、先生たちや年中組、年長組の方たちが楽しみに待っていました。この幼稚園には積木があります。絵の具もあります。工作もたくさんできますよ。おうちごっこやお店屋さんごっこもできますよ。大きな砂場やいっぱい走れる広いお庭もあります。美しいお花も咲いていますよ。さあ、何をして遊びましょうか。

やりたいなと思うことを一緒に楽しみましょうね。

あなたのことが大好きで、あなたが嬉しい時に一緒に喜び、悲しい時にはその気持ちを一番に分かってくださるお方がイエスさまです。イエスさまはいつだってあなたと一緒にいてくださいます。あなたを愛しているからです。そんなイエスさまと一緒に歩む幼稚園が青山学院幼稚園です。保育者は毎朝、子どもたちが登園してくる前に礼拝をささげています。賛美し聖書の御言葉を聞き、祈ります。子どもたちも、ご家庭の方々も、誰もが等しく神さまに愛されている、神さまの子ども。共に祈り、神さまの愛の中で3年間を過ごしていきます。

新年少保護者の皆さまへ

幼稚園保護者会会長 井上 豊子

青山学院幼稚園へのご入園、誠におめでとうございます。保護者会を代表し、心より歓迎申し上げます。初めて幼稚園の門をくぐった日のことを、昨日の事のように思い出します。不安と期待の中で送り出したあの日から、子どもと共に私も多くの学びと経験をさせて頂きました。

子ども達は、日々の礼拝を通じて自分を愛し、守り、導いて下さる神様との信頼を築いています。先生方の大きな愛によって、自分自身がかけがえのない存在であることを知り、自信を持って生きていく姿を感じさせてくれます。

ある日息子が、亡くなった祖母を思い幼稚園で十字架を作って帰ってきました。神様の存在を信じ、祖母を悼む優しい気持ちが育まれていることに感謝しました。幼稚園では何をやりたいか、誰と遊びたいか、自分で自由に考えて過ごします。どんなことが起きようとも、先生方が一人一人の成長を理解しながら、受け止め、見守り導いて下さいます。

親子で手をつなぎ歩むかけがえのない日々を大切にしながら、皆さまと楽しく園生活を過ごせることを楽しみにしています。



出会い

初等部教諭 小林 知諭



1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

初等部では、人との出会いを大切にしています。6年間を通して、いろいろな方との出会いを大切にしてほしいと思います。

神様との出会いは、みなさんの心を豊かにし、日々の生活に安心感を与えてくれます。毎日の礼拝では、神様に感謝の気持ちを伝えたり、自分の気持ちを整理したりする時間を持つことができます。神様はいつもみなさんを見守ってくださっています。困ったことがあったら、神様に相談してみてください。

先生やお友だち、お兄さんお姉さんとの出会いもあります。みなさんが困ったとき、周りの人たちが助けてくれます。そうした助け合いの中で、みなさんは成長し、素敵な思い出をたくさん作ることができます。

これからの6年間、素晴らしい出会いと経験がみなさんを待っています。どうか、その一つ一つを大切に、楽しんでください。これからの学校生活が、みなさんにとって素晴らしいものになりますようにお祈りしています。





初等部2年 山田 陵太郎



かみさまに見まられる たのしいまい日

ぼくはしょうぶにかよえてうれしいです。なぜかという、ともだちがいっぱいできてたのしいまい日をすごせるからです。ともだちとおにごっこをしたり、こまをまわしたりしていると、たのしくなります。きゅうしょくがおいしいことや、ぎょうじがおおいところもすきです。きゅうしょくでは、6年生や2年生のパートナーさんがじゅんぴやかたづけを手つだってくれます。なかよしキャンプではかみさまのつくった森の中へたんけんにいき、ささぶねをつくりました。

しょうぶではまい日れいはいをします。まい日れいはいをして、まい日さんびかをうたうのは、すごいことです。なぜなら、かみさまにこころをむけられるからです。ぼくのすきなさんびかは「いのってごらん、わかるから」です。このうたはげん気になるリズムで、うたうたびにパワーをもらいます。

こまったときには、ぼくたちがたすけてあげるので、あんしんして学校にかよってください。入学おめでとうございます。



中等部教諭 鈴木 知明

平和な社会に 貢献する



新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

皆さんと過ごす中等部での生活を楽しみに待っています。ここでは、中等部での生活を迎えるにあたり意識してほしい言葉を紹介します。それは「平和な社会に貢献する」です。これは中等部の教育理念から抜粋したものです。

壮大なテーマですが、学校生活に置き換えて考えてみてください。学校は、人と人の関わり合いで成り立っており、社会の縮図とも言われます。そして学校という社会における「平和」とは、皆が安心して過ごせる環境を指しています。つまり安心して過ごせる学校の一員として活動することが、将来的には平和な社会に貢献するための土台になると考えられます。

安心して過ごせる学校にするために何をすれば良いかと考えると、人に対して思いやりを持つことや、互いを理解する、などいくつもの候補があがると思います。すべてを実行するのは難しいかもしれませんが、意識し続けることが理解や行動につながると考えています。

79期が平和な社会に貢献する集団として成長することを期待しています。

中等部3年 野原 寿真

あっという間の中等部生活



新入生の皆さんご入学おめでとうございます。皆さんを中等部にお迎
えできることを、私たち在校生一同、心から嬉しく思います。

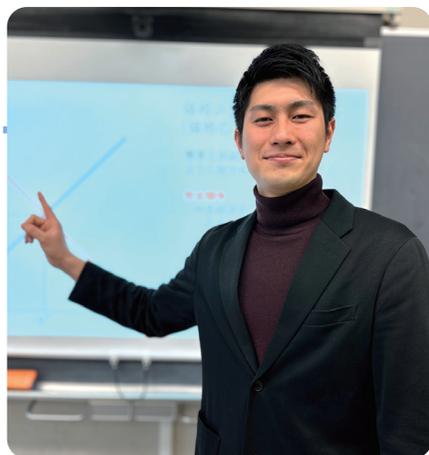
3年生になったばかりの僕が皆さんに伝えたいのは、時間はあっとい
う間に過ぎてしまうということです。中等部では運動会、中等部祭など楽
しいことがたくさん待っています。また、クラブ活動は中等部生活に占め
る割合が大きいと思います。2年前は見学から入部までの期間が短い
と思った記憶があります。よく考えて自分に合ったクラブ・同好会を選ん
でください。僕が所属する男子テニス部も新入部員をお待ちしています。

また、小学生の頃より自由に自分で判断する機会が増えると思います。
それと引き換えに自分で考え、行動することが大切になります。課題や
勉強は大変だと思いますが、
やったことも、やらなかった
ことも全て自分に返ってくる
ので、それをやり甲斐だと思
い頑張^がって欲しいです。積極的
に中等部生活を楽しんでく
ださい。皆さんにお会いできる
ことを心待ちにしています。



善き力に 囲まれて

高等部教諭 吉田 太一



新入生のみなさん、ご入学
おめでとうございます!高等部へ
ようこそ!!

ドイツの神学者でナチスに対抗
した、ディートリヒ・ボンヘッファーは獄中でこのような詩を残しています。

「善き力に囲まれて／自信をもって来たるべき時を待とう／夜も朝も神はい
つも我らとともにいる／新しい日ごとに確実に」(「善き力に囲まれて」AI翻訳
の力を借りた私訳)

昨年の4月、私は社会人という立場に初めてなり、高等部に入りました。
時には大変なことや悩むこともありました、その時にはいつも私を支えて
くれる生徒のみなさんや同僚の先生方がいました。そうです、神様の愛に
私は守られていたのです。

新入生の皆さんも、これから楽しくうまくいくこともあれば、時にはうまくい
かずに悩むこともあります。しかし、すべては神様のご計画であり、その悩み、
嘆きの内にも神様は愛をもってあなたを支えてくださいます。そのことを忘れ
ずに、自信をもって、高等部での日々を過ごしてください。みなさんの高等部
でのご活躍をお祈りしています。

高等部3年 辻本 美波

素敵なお仲間と共に

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新しい生活への期待と不安で緊張している方も多いと思います。高等部には自分の視野を広げたり知見を深めたりできる機会が沢山あるので失敗を恐れず様々なことに挑戦してみてください。

私の大切にしている聖書箇所の一つに「鉄は鉄をもって研磨する。人はその友によって研磨される。」(箴言27:17 新共同訳)というものがあります。私もこの高等部で素敵な友達や部活の仲間に恵まれました。本音を言い合えたり背中を押してくれたりする友人や、相談すると自分にはなかった視点や考え方を教えてくれる部員たちに日々刺激され、助けられたことで2年前の自分より成長できているのではと思っています。皆さんにも新しいクラスや部活など沢山の出会いがあることでしょう。そこでできた友人や仲間を大切に、切磋琢磨し合うことできっと数年後には今の自分とは違う成長した自分になっているはずです。皆さんの高等部での生活も喜びに溢れた素敵なものになりますよう願っています。



大学ライフハック：失敗からのリカバリー力

社会情報学部教授 南部 和香

高校と大学の大きな違いといえば、スケジュールの自由度ですよね。いつ大学へ行き、どの講義を取るのか、大学以外の時間をどう使うのか、自分で決めることが増えます。自由を謳歌するキラキラ学生もいれば、自由であることに不安を感じる人もいるでしょう。間違った選択はしたくないし、1人だけ浮いてしまうのも嫌ですよね。失敗したら終わりだと思うと選ぶことが怖くなります。でももし「いいな」と思うことがあったなら、考え過ぎず挑戦してみてください。失敗を恐れて行動しない損失はとても大きいです。経験の機会を失うだけでなく、失敗からリカバリーする術も学べないのですから。

失敗からのリカバリーこそ大切な成功体験。きっと逞しく生きていく力になるでしょう。わかってはいるけど...という場合は、チャペルに行って神様に背中を押ししてもらいましょう。神様はいつでもあなたを見守り寄り添ってくれます。

4年後、皆さん一人一人が自信を持って新たな道に進んでいけますように。一步を踏み出す勇気を持てるよう心から応援しています。



恵みあふれる この場所で

教育人間科学部 4年

山田 みのり



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。きっとそれぞれが様々な思いを抱きながら、大学生活をスタートさせたことと思います。これからの学生生活は、皆さん次第でとても密度の濃い、特別な4年間となるはずです。何事においても、少し勇気を出して挑戦し、自ら積極的に動いてみてください。そうして求め続けていけば、それに応えてくれる人と環境が、この青山学院には確かにあります。もし疲れたり、道に迷ったりして、上手く前に進めないと思った時は、毎朝の礼拝に足を運んでみてください。一度立ち止まり、心を落ち着けて自分を見つめ直す時間が、皆さんが再び歩き出す足がかりとなるはずです。

「ところが主は、『私の恵みはあなたに十分である。力は弱さの中で完全に現れるのだ』と言われました。だから、キリストの力が私に宿るように、むしろ大いに喜んで自分の弱さを誇りましょう。」(IIコリント12:9)

皆さんが、青山学院の礎である神様のもとで力を得、本当の強さを携えて歩み続けられることを、心よりお祈りしております。